



ひがしかぐら

こんにちは

議会だより です

NO. 105

ひがしかぐら



主な内容

第1回定例会 ● 令和2年2月28日～3月17日

- 予算等審査特別委員会
- 一般質問
- 主な議案・臨時会
- 議会の動き



表紙写真：桜のある風景

0万円

可決



清野 修一 委員長

62.5% 38億6938万円

= 歳入 =



予算等審査特別委員会

質疑応答

税務課

Q 今回の新型コロナウイルス対策で多くの市町村は企業をどのように守ろうかと躍起です。税の減免とか猶予とか考えとかがありますか。

A 税の減免を状況を見ながら判断します。中小企業の融資、既存の制度を活用しながら対応していきます。

産業振興課

Q 森林環境税はどついうものに使われているのですか。

A 譲与税の使途でありまして間伐人材育成、担い手確保、木材需要の促進と啓発などに使われております。

まちづくり推進課

Q 複合施設建設事業の南エリアの土地の面積と単価について。

それと補償金の内容を明確に説明してください。

A お尋ねの南エリアの土地面積は、9千424平米、単価は、農地部分が2千525円、宅地が1万2千円として計上させていただいております。また、物件補償の件ですが、個人

家屋と車庫ほかに外構部分の庭木等の補償、更に既存家屋には借家人が入居しており、この方の補償を含めて対象者が3名となっております。

Q 公共施設の検討委員会に対する報償が22万8千円となっているが、必要なのか。

A 今後、検討委員会の内容が実施設計に反映されているか意見調整を行うということで3回程度の開催予算を計上したものでございます。

Q 当初、執務室の事務用品の予算は、考えていないとの答弁だったものが、次の議会では事務用品を含めて5千万円をプラスしている。

また、当初なかった太陽光発電については、積極的に検討しているというところに変更している。

なぜ維持費

のかかる樹木の囲いにこだわるのか。

A 基本的なコンセプト自体は、現段階で変更は考えておりません。



太陽光発電

動き出した議会発の政策

令和2年度
予算

61億9,200

自主財源 37.5% 23億2262万円 依存財源

= 歳出 =



Q 防犯カメラが設置されていますか。

A 今後、瑞穂通りの安全性について検討させていただきます。

Q 防犯対策事業で、当町のどこに防犯カメラが設置されていますか。



スノーポール

Q 道路では、道路整備後の標識にスノーポールが設置されておりますが、瑞穂通りには照明灯のみで積雪期に縁石が見えず危険な状態です。

5.11の窓口課

再生エネルギーについては、先進的な部分を含めて検討していきたい。なお、樹木については、設計者の考え方について私どもも共感している部分ですので進めてゆくつもりです。



大雪葬祭場

A 現状では、総合体育館とバスセンターの2か所です。

なお、ゴミの不法投棄や公園内の不法事案等があれば、警察と相談してカメラの設置も検討したい。

Q 新墓苑の設計予算に3千万円が計上されているが、火葬場は一部事務組合で検討すると全議員が知らない間に決定される。

一部事務組合のことは、ここで議論し決めたことを持参することにしなければまずいと思われる。また、新墓苑の場所は。

A 墓苑については、実施設計で進めておりますが、火葬場については、次年度に基本設計を含めて協議したいと思っております。

なお、新墓苑の位置については、既存の霊園と新墓苑の境目付近です。火葬場は、地元の要望で今の位置です。

総務課

Q 災害対策の備品として、食料品はどのようなものをそろえているか。今回、マスクもどのくらい常備し、今後増やしていくのか。

A アルファ米が主になってます。基本的にはごはん系統ですね。あとサバのみそ煮、ハンバーグとみそ汁、筑前煮みたいな副食も一応購入の予定をしています。マスクは3千弱在庫になっています。今後は減ったものにつきましては補充していきたいと思っています。

Q 賠償金の関係なんですけど、前年実績151万9千円で、本年度予算は100万円ということですけども起きてもないことを予測して立てるんでしょうか。

A 賠償金につきましてはやはり何か事故とか起きたときにすぐ対応できるように予算組みをしたところですが、事故は起きないように指導等をしていきたいと思っています。

Q 上川広域滞納整理機構負担金154万4千円なのですが、町で依頼して回収額ほどの程度になっているのか。

A 令和2年の2月分時点の数字になります。東神楽町では17件、金額にしましては1千344万7千256円を滞納整理機構に預けておりまして、そのうち2月時点で回収額706万775円の収入額です。

Q 4月から納税がコンビニのシステム化が始まるようですが、これは東神楽のみなのか、全道・全国どこでもできるのか。

A 全国のコンビニで対応しています。

Q 文化振興費の備品の購入費の内容について。

A つつじ館の創作活動室の陶芸用の電気窯更新費用として174万1千円を計上しました。



交流プラザつつじ館

子ども未来課

Q 保育士の募集をよくしているが待遇とか何か問題があるのか。残業手当が一切支給されないのかどうか。

A 入れ替えが激しい中で待遇改善もしていきませんが定員に満たないという状況です。残業手当については事前に勤務命令を出して、それに従って支払っています。

Q 新型コロナウイルスの関係で学校、障がい者施設、預かり保育の状況はどうなっているのか。又、殺菌作業等で仕事が増えた場合の残業手当はどうなっているのか。

A 通常通り開いているのは保育園、児童クラブです。学校は休校で通常

の業務に加えて消毒殺菌を徹底しています。又、登所時に検温確認をしながら入り口で受け入れ送り出しをする体制をとっています。



中央保育園

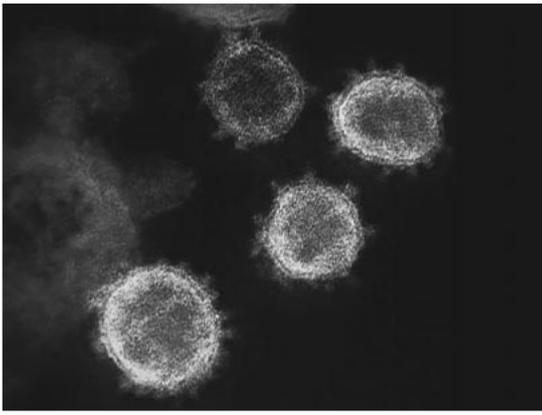
健康ふくし課

Q 交通費の助成事業の詳しい中身は。

A ハイヤーチケットの枚数の増を考えています。500円のチケットを40枚から50枚に増やし、総額2万5千円にする。

建設水道課

Q ポン川の道河川と町河川の境目はどこか。又、浚渫事業の状況と、道に対する要望活動状況は。



新型コロナウイルス

Q ポン川の道と町の境目は町道15号です。町道15号から25号までは町の管理河川です。

A 緊急災害防止対策事業で稲荷川、八千代川、その他の河川で修繕工事として2千万円の予算を計上しています。要望活動については、石狩川上流治水期成会や上川総合開発期成会等に要望するとともに町単独として国や道に要望しています。



ポン川

Q グリーンツーリズムの制度の中身は、依然と変わらないのですか。

A 対象者は農業者の町民ということで、以前と変わっておりません。

ただ、振興の面など考えて今後検討してまいります。

Q 国際家具デザインフェア旭川開催地負担金の内容をお聞かせください。

A 3年に一度開催されるもので、今年度開催予定になっております。

世界から、家具にかかわるデザイナーを募集し、海外からの審査員を招へいし、旭川家具を宣伝する為の負担金です。



田んぼカフェ

教育推進課

Q 国際理解教育推進事業の効果と状況は。

A 母国の文化に効果が出ている。全国学力調査の英語の成績も全国平均を上回る結果になっている。

Q 算数セットの状況は。

A 令和2年度予算に計上しました。休校した給食の納入業者に対する補償は。

A 業者の方への手当は考えてない。修学旅行の状況について。

A 中学校は秋に、道東方面に変更と小学校は変更の必要があるかを各小学校で検討しています。

Q 行き先を変える理由は。

A 新型コロナウイルス感染で多くの土地に行きにくい状況でありますので変更しました。



東神楽中学校

委員会審査報告

委員長 清野 修一

【審査意見】

当特別委員会が付託を受け審査を行った令和2年度一般会計の新年度予算額は、61億9千200万円で、前年度当初予算比7千400万円、1.2%の減額となっております。

平成から令和へ、さらにその先の東神楽町の未来を見据えて、「よりコンパクトなまちづくり」、「より効率的なネットワークの形成」、「より高い経済生産性の実現」、「より効率的な行財政の運営」を政策の軸に、一層の行財政改革に取り組まれることを強く求めます。

さらに、今後の大規模事業の実施は起債残高が一次的に膨らむことから、事業の優先度を考慮し、交際費の平準化を図るなど持続可能な行政サービスの提供に向けた財政運営についても強く求めます。

また、新型コロナウイルスによって、日本はもとより世界が大きく変動しています。このことよって付託された予算が大きく修正されることも予想されることから、迅速な情報収集と機動的な対策を講ずるよう努めてください。

執行者におかれましては、審査の中で各委員から提出された多くの意見を十分に尊重され、実施に当たっては慎重に対応することはもちろん、町長をはじめとする全職員が住民本位という自治体本来の考え方に立脚し、東神楽町の確かな未来が展望できる予算になることを期待します。

産業振興課

Q 地方創生推進交付金事業の移住支援事業補助金制度とは。

A 国の地方創生推進交付金を活用して、町に移住された方に100万円を補助するという事業。



伊藤 一乗 議員 …… 7P

- 1 新型コロナウイルスに対する町の対応は十分か
- 2 国営緊急農地再編整備事業に対する町の支援状況は
- 3 検証「平成27年質問」・旧トレセンの設備改修要求に対する検討結果は

横溝政行 議員 …… 8P

- 1 第2期東神楽町地方版総合戦略について



大門 登 議員 …… 9P

- 1 議員選出監査委員の廃止について
- 2 東神楽町の教職員住宅について

清野修一 議員 …… 10P

- 1 財政運営は効率的な使い方と将来を見据えた運営を



松尾 貴野枝 議員 …… 11P

- 1 複合施設について

竹久 美紀恵 議員 …… 12P

- 1 新型コロナウイルス感染の拡大について
- 2 子育て支援としての「第三の居場所」について



渡辺 一志 議員 …… 13P

- 1 地域福祉の具体的な対策は

山口千春 議員 …… 14P

- 1 会計年度任用職員の期末手当について
- 2 志比内小学校山村留学向けの住宅整備を



生出 栄 議員 …… 15P

- 1 東神楽町の農業について
- 2 町営住宅の設計図について
- 3 忠栄小学校廃校方針は、決定なのでしょうか
- 4 町職員懲戒解雇事件について

ここが聞きたい

一

般

質

問

質問・答弁は要約されています。質問・答弁内容は質問者が要約した内容を載せています。詳しく知りたい方は、議会事務局とふれあい交流館に会議録がありますのでご利用ください。

第1回定例会では9人が一般質問しました。

伊藤 一乗 議員



問 新型コロナウイルスの対策は大丈夫か

答 テレビや新聞などで報道されている多くの情報を的確に把握しながら感染防止に努める



「新型コロナウイルス」感染拡大予想図

質問 道内における感染者数は、日々拡大傾向にありいまだ感染源や効果的なウイルスの対応策も判明せず沈黙化を待つのみといった事態にあります。

早急に町民の命を守る対策に取り組んでいただきたいが、町長の見解をお聞きします。

町長答弁 新型コロナウイルスの拡大感染を受けて、随時対策会議を開催し、公共施設等の使用制限、備蓄物資の確認等を実施し、更に小中学校・幼稚園は、5月6日まで休みとしています。

質問 児童・園児を抱える共働き家庭の支援対策をどう考えておられますか。

町長答弁 共働き家庭に対する支援については、児童クラブなどを通じて預かり等も実施しております。



農地再編整備事業の状況

農地再編整備事業に対する町の支援状況は

質問 当町農業の現状は、生産者の高齢化による就業者の減少と農地の区画拡大に伴う財政的負担の拡大、更に野菜生産農家の減少傾向がみられる。

この中で、基幹産業が農業と位置付けている東神楽町は今後、行政の立場でいかなる支援と農協との一体的な取り組みを検討されるのか、町長の見解をお尋ねします。

町長答弁 基盤整備により課題がすべて解決されるわけではなく、生産者減少の中で、町の協議体組織の「農業振興推進会議」において担い手支援や稲作野菜生産、農地の取得費の助成等を実施しております。



旧トイレの内部状況

平成27年質問「旧トイレ」の設備改善要求」を検証

質問 今から5年前、平成27年3月の定例会で総合福祉会館と旧トイレの空調設備及びトイレ・シャワー設備の改善を要求しておりますが、町長の答弁では「複合施設の整備事業で実施します」との回答で問題を先送りし、昨年12月の定例会では、「現在の複合施設整備事業計画の中には、入っておりません」と答弁し、住民の切実な要望を無視しております。

町長答弁 今、複合施設の整備を進めその後、トイレの設備改修を進めたいと考えております。

質問 いずれにしましても、できることから素早い対応を期待したいと思えます。

横溝政行 議員



問 第2期東神楽町地方版
総合戦略について

答 1万200人の人口を維持
する事を目標にします

質問 第2期地方版総合戦略が本年度から令和6年までの5年間で、始まりです。少子高齢化に伴い人工減、又複合施設の建設、旭川空港の民営化、企業数の減少、花の駅の在り方、空き家対策、高齢化の問題と課題が山積しております。やはり大事なのは地域の経済基盤を創る事であり、少子高齢化の時代を生き抜くためにはバランスの取れた政策が必要であります。そこで今回は第2期東神楽町地方版総合戦略について伺います。

町長答弁 第2期地方版では1万2000人の人口を目標としております。

様々な形で町と関わりを持つ関係人口や交流人口の増加を図る事が肝要です。旭川空港の民間委託は空港利用者の増加だけではなく雇用にもつながります。これらを見据え住宅施策、新規創業者、フラワーガーデンの駅、農泊等を支援して行きます。**質問** まずは今回の新型コロナウィルスの発生で世界経済に大打撃を起しております。今回私が今の地元企業の調査した結果、宿泊業は7割減、加工業は道内・本州イベント中止、飲料におかれましては3月1日から7日の前年対比74%減となり深刻な状況です。こんな状況でも複合施設の建設は進めていくのですか。

町長答弁 非常に厳しい状況にあると認識しております。複合施設におきましては予算、経済環境の変更と出て来た場合どうなるかまだ何とも言えません。

質問 令和6年までの目標人口を1万2000人としております。我町も少子高齢化になっている今、よほど思いきった政策が必要だと思いますか。

町長答弁 そう簡単に達成出来る数字ではありません。それぞれの地方が様々な政策をし今まで進めてきた政策を積み重ねると言う事です。

質問 企業が減少している今、新規創業者に対し金融機関と連携し進めて行くのは当然ではありませんか、その他の支援はありますか。今回コロナウィルスによる企業への支援対策はありますか。

町長答弁 企業の減少は大変な問題です。後継者のいる企業、いない企業商工会と連携し進めたいと思っております。コロナウィルスに関する経済対策は町でも出来る政策は活用します。

質問 10月からの旭川空港の民営化に伴い今の花の駅の環境整備はどうしますか。

町長答弁 やはり場所が分かりにくい、施設・面積の制約などがありますが現在地に残す考えがあります。

今、新しい墓園の方と言う考えもあります。

質問 東神楽町の魅力や情報を外部に発信するプロモーターを任命するとありますが具体的には。

町長答弁 農業プロデューサーと言う形で若い農家の人達が創った会社とか、農泊、グリーンツーリズムとか観光を含めた産業を支援していきます。

質問 中古住宅への支援策はありますか。

町長答弁 中古住宅支援については「住まいの輪」促進事業を展開しております。リフォームあるいは耐震化への支援は進めています。

質問 庁内において複数の課が連携して取り組むとあります。そこで提案があります。専門性の高いプロジェクトチームをつくる事を提案します。

町長答弁 総合的に対応出来る職員がいるわけで保健師、栄養士、建築士など専門性を高めていきます。



東神楽町役場

大門 登議員



問

議員選出監査委員を廃止

答

法の改正で前向きに検討します

質問 監査委員は地方自治法の定めによって、一般町民（識見を有する者）と議員から各1名を選出して議会の同意を得てる。

しかし、現行の監査委員は内部監査に過ぎず、その中立性・独立性・専門性を疑問視する声もあります。地方公共団体の組織に属さない外部の専門的な知識を有する者の外部監査の導入を図り、住民の信頼性を高めることにもなります。議員は、議会としての監視に集中し議会の機能強化を図るべきで、議員活動に制限を受けることは好ましくないので、同法の改正により監査委員を議員から選出しないことについて、町長の見解をお伺いします。

町長答弁 平成29年に地方自治法の一部が改正され、監視制度の充実強化に向けて見直しが実施されたことにより、議員から選出する監査委員の選任の義務付けが緩和され、各自治体で判断出来る様になってます。全国的にも条例改正が進み、道内では、下川・新十津川・上士幌・仁木町などが議員選出の監査委員は廃止している。

本町の廃止については、議会の意見を尊重しながら、より信頼される監査制度となるよう検討してまいります。

質問 地方自治法の改正の趣旨に

基づき、議会選出の監査委員の廃止については、前向きに取り組んでいくことで確認して良いか。

町長答弁 この件については、前向きに検討してまいります。



監査委員室

東神楽町の教職員住宅は

質問 東神楽町児童生徒の教育環境向上を図るためには教職員の生活向上と生活の質の向上、特に住環境の整備が重要と考えるが、教職員住宅の老朽化と空き住宅が見受けられます。入居状況、教職員住宅の将来像をお伺いします。

教育長答弁 東神楽町教職員は小中学校含めて、97人のうち教職員住宅

26戸の内入居者13人、借家14人、自宅70人、町外からの通勤者は74人、今後の教職員住宅は、使用可能な住宅を残し老朽化した住宅は取り壊し新たな建築はしません。

質問 今後、東神楽町の教職員住宅26戸は廃止の方向で確認して良いか。

教育長答弁 管理職の住宅は維持をしながら、今後も慎重な判断と対応して取り組んでいく。



長期間放置されている教職員住宅

清野修一 議員



問

町民の高齢者を守るには

答

人手不足で訪問介護が受けられないという話は知らない

質問 来年度から長寿祝金支給額が大幅に減額になるが、元気な高齢者はちよつとした楽しみが無くなるのではないかと見直すべきだ。

社会福祉協議会の訪問介護員数は何人か。訪問介護員不足によって利用者はきちんとした支援を受けることができていくのか。

町長答弁 長寿祝金の支給額を減額し、その財源を高齢者交通費助成事業に上乘せし、併せて障がい者交通費援助事業費も増額します。

※その後この議案は撤回しました。

社会福祉協議会のホームヘルプサービスセンターに9名が所属しています。他にもな活動先を在宅訪問とする事業者は1軒あります。また、介護計画上で町外の事業所と調整し、利用者の選択で利用しています。現段階で、人手不足が原因で訪問介護が受けられないというお話は聞いていません。

高規格道路は市街地を衰退する

質問 高規格道路の完成にとまなわが町の市街地はどんどん衰退していくと思います。高規格道路沿いに新たな商業スペースなどを計画すべきだったのではないですか。

町長答弁 道道鷹栖東神楽線と高規格道路の機能分担により、交通の円

滑化と効率化が進むものと期待しているが交通量の変化による市街地は空洞化の心配があります。町としては、複合施設整備事業におけるフラワーガーデンの整備や花の駅の取り組み、新規創業支援による賑わいの創出など、中央市街地にも立ち寄って頂けるスポットづくりを進めたいと考えています。

複合施設整備事業の総事業費はいくらか

質問 複合施設整備事業の事業費計画では目標額40億円を見込んでいるが目標額を超えたときはどうするのか。事業費を上げるのか、40億円以内とするのかお聞きします。また、基本設計図では休憩所等に椅子テーブルなどが設置されている。さらに、新たな施設環境により必要な事務用品等が相当数必要です。その事業費はいくらと考えているか。さらにカフェラウンジや調理実習室など斜めの建設計画で狭角な壁が多いことや、屋根の出入りが多いなどとても複雑な形です。将来この施設にかかる構築物等の修繕費や維持管理費は増大するのではないかと。将来、町民の負担増となることは避けなければならぬと思えます。

町長答弁 基本的には、40億円を上

限として事業計画を進めているが進捗状況に併せて全体事業費を積算しながら進めます。備品等の事業費は、会議室や休憩室・待合スペース等の机やイス、文化ホールや調理実習室等の備品のほか、執務スペースの事務用備品などを想定しており、現段階で5千万円程度を見込んでいます。今後実施設計を進める中で、建設工事に組み込めるもの、新たに購入が必要となるものなど検討し再度詳細の費用を積算します。維持管理費については、コスト削減となるよう計画するが、施設構造や新たな設備導入などにより、増加も想定されるので、再生可能エネルギーの活用などに取り組めます。

財政構造の弾力性は硬直化している

質問 わが町の財政構造の弾力性は持病のごとく硬直化が続いています。今後の事業でさらに悪化する懸念があるならば見直しが必要です。

町長答弁 厳しい財政状況の中、引き続き住民サービスを安定的に提供していくために、持続可能な財政基盤の確立に向け、歳入の確保や、経費の削減などを通じた健全な財政運営に努めます。

松尾貴野枝 議員



問 複合施設について円形の樹木をやめて太陽光パネル設置を

答 樹木は実施します
太陽光は調査、研究します

質問 多額の予算をかけて作る複合施設は、機能性重視で、省エネで明るく開放的で誰でも利用しやすい空間でなければいけないと思います。そこで複合施設を取りまく円形の樹木をやめて、車イスも通れる小路で円形を作る考えはないか。また木の予算分で、ソーラーパネルを一枚でも多く設置する考えはないか。特に災害があった時は、太陽の光はとても重要な役割を果たします。木を植えることによって、回廊を始めすべての建物に光を遮断してしまうのではないかと心配になります。

町長答弁 東神楽のシンボルとしての風景を創出することや、施設全体に統一感を持たせることができるとして、樹木で囲むという提案に基づき、設計を進めてまいります。自然光や外気、再生エネルギーなどを有効に活用しながら、省エネに配慮した快適な環境も検討してまいります。また、太陽光発電設備については積極的に導入を検討し、多くのパネルを設置できるように、実施設計の中で反映してまいります。

質問 木を植えなくても、複合施設をつなぐ回廊と花の駅の塔だけで充分、シンボルの役割を果たしていると思います。

昨年の夏、ひじり野公園の木が伸び過ぎていて暗く怖い。安心して子供を遊ばさせられないという話を聞きました。また、義経公園のテニスコートまでの道が、木が伸び過ぎて街灯にかぶり暗くて怖いという話も聞きました。でも一度植えてしまった木は、色々なことを精査し、段階を踏まないと切るといふことはなりません。

また、環境問題を考えたとき政府は、太陽光発電などを備えた省エネ建物に蓄電池を組み合わせ防災拠点などとして整備する事業を新たにスタートさせています。地球温暖化防止と防災対策を同時に進めることが目的で、環境省はこの取組みのことを「ZEB」と言い補助制度を設け公共性の高い建物を建てる助成先を広く公募しています。燃料の備蓄も要らない。温室効果ガス排出削減に貢献し、災害時には防災拠点として役立ちます。わが町も文化ホールの上上に太陽光パネルと蓄電池を設置し、木は植えないという考えになりませんか。

町長答弁 木の管理問題を始め、様々な御意見を頂いているところですが、バラバラになりやすい施設を木で取り囲むことによって、一体感をもたらせるという設計者の意図に共感しているのです。このかたちで進めていきます。

質問 複合施設の調理実習室を文化ホール側に設置する考えはないですか。これも災害を想定して、文化ホールが避難所になった場合、炊き出しなどしやすいからです。また、文化ホールでパーティーやイベントがあった時も近いと便利だからです。災害や非常事態がいつ起こるか分かりません。その時に役立つ施設を願っています。

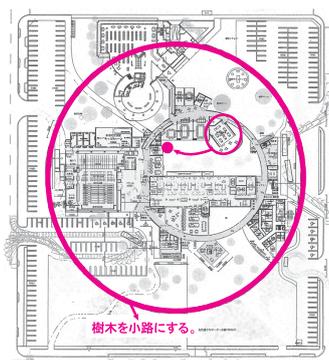
調理実習室を

文化ホール側に設置を

しているところでございます。環境に対する配慮を目指してまいります。

質問 複合施設の調理実習室を文化ホール側に設置する考えはないですか。これも災害を想定して、文化ホールが避難所になった場合、炊き出しなどしやすいからです。また、文化ホールでパーティーやイベントがあった時も近いと便利だからです。災害や非常事態がいつ起こるか分かりません。その時に役立つ施設を願っています。

町長答弁 文化ホールには配膳室を整備する計画としております。災害時に調理実習室で炊き出しを行うことや、文化ホールで飲食を行うことについては、実施設計を進める中でさらに詳細な利用方法を想定して、具体的な検討を行ってまいります。



複合施設の設計図

竹久美紀恵 議員



問 新型コロナウイルス感染拡大について

答 国・道・道教委の対策を注視しながら勧めてまいります

質問 国内外に感染が拡大している現在、不足しているマスクや消毒液の備蓄状況は。また、町民や特に高齢者に配布の予定はありますか。長期化に向け学校や休業補償対策など、どのようにお考えですか。

町長答弁 マスク3千600枚・消毒液22L（3月10日現在）を備蓄していますが、配布の予定はありません。今後、長期化による不足が懸念されますので、国への支援要求をしているところです。

教育長答弁 学校では、手洗い・消毒・換気など感染拡大防止に努め、3月27日に分散登校をいたしました。その後の行事等については国、道の感染状況により道教委の判断を視野に入れて検討をまいります。

町長答弁 給付や休業補償は今後、国や道による対策を注視しながら検討をして参ります。また、長期化により町内の商工業の補償等の問題に対しても考えてまいります。

質問 総合庁舎と併設する診療所の感染対策の強化が必要不可欠と考えます。

町長答弁 飛行場も有り、家畜感染を重視してまいりましたが、今後感染対策を考慮する必要がある、防護服の備蓄や新診療所の感染対策も検討してまいります。

子育て支援「第三の居場所」について



コロナ感染対策在庫

質問 昨年、中央地区とひじり野地区に放課後の子ども居場所をつくるとして、「第三の居場所」が作られました。放課後子ども教室や児童クラブの学習支援等、様々な支援を必要とする子どもの自立を育む場所として子育て支援を推進する。と町政施行方針にありますが、今後の計画や施策を具体的にお聞かせください。

町長答弁 発達状況や家庭環境の状況から、特別な支援が必要な児童に放課後の学習や生活習慣の定着化を関係機関と連携しながら進めてまいります。また、待機児童の解消や親子の交流促進など様々な子育て支援事業の充実に努めてまいります。

教育長答弁 児童クラブの中で、多様な環境にある子ども達への活動や支援を少人数で行う場所を提供します。定員は中央10名、ひじり野20名とし、学習習慣や生活習慣の定着化、調理や創作活動などの体験授業も計画的に実施し、充実した楽しい生活を送ることができるよう保護者、学校、関係機関と連携をしながら子どもへの一貫した個別支援を進めてまいります。

また、保護者の多様な形態により、恒常的に夜間の子どもの監護ができない場合は、最大21時まで延長保育の利用も可能とする対応を進めてまいります。

質問 今年度の申し込み状況は？
教育長答弁 今の時点では申し込みはございません。



中央地区第三の居場所内

渡辺 一志 議員



問

地域福祉の具体的な対策は

答

地域の課題を把握し
理解しながら推進します

質問 令和2年度の町政執行方針の中で今後、進行する高齢化に備えた各種の対策が講じられております。特に地域福祉の中で高齢者・障がい者等を対象とした在宅福祉サービスの充実とありますが、その現状と具体的な対策をどのように考えているのか。

町長答弁 在宅サービスについては除雪サービス・配食サービス・緊急通報電話の設置・高齢者サロン・運動教室などを実施する介護予防事業のほか、75歳以上の高齢者世帯を保健師等が訪問し、心身状況や生活実態を把握するとともに、必要に応じて地域における適切なサービスや制度利用につなげる支援などを行っております。

生活支援・介護予防推進協議会において、生活支援コーディネーターや地域の福祉関係者、ボランティア団体などが連帯し、地域での支え合い・助け合いの仕組みづくりについて協議し課題解決に取り組んでいます。
質問 生活支援・介護予防推進協議会の構成を地域で支え合いや助け合いの仕組みづくりについて協議しているとの事ですが除雪サービスのよような活動支援・活動の下支えをするような制度が確保されているのか。
町長答弁 協議会についてはコーディネーターは社会福祉協議会職員

の方に委託しており人件費補助をしております。

協議会委員は各地区公民館から1名ずつ、ボランティア団体から1名ずつ等で合計16名。費用弁償で対応させていただいてます。

質問 各種の支援を受けながら住み慣れた地域で安心して暮らせるよう望んでいますが若いとともに体の自由がきかなくなつた場合、在宅看護、ヘルパーさんのお世話になり、更に進行する事により介護施設への入所となつて参ります。

健康寿命の延伸や保健・健康づくり・高齢者支援・障がい者支援・地域福祉などの方策が講じられ、今ある高齢者に対する総合的な福祉事業がはかられる事により子供から老人までが住みやすい町づくりとなると考えます。

しっかりとこの事を支えていく考えはあるのでしょうか。

町長答弁 高齢者の皆様には住み慣れた地域、住宅にできるだけ長く住んでいただき、健康寿命を延ばしていただくことが必要な政策だと思っております。

地域で支え合えるような仕組みやさまざまな機会に参加していただけるような地域社会作りやできるだけ介護にならないような仕組みを進めて参りたいと思えます。

適切な介護をすることによって支援をいただくけれども健康でいられるためにさまざまな制度を組み合わせていく必要があると思います。しかしながら高齢化は確実に進行していきますので町内の福祉施設との連携をしっかりと進めながら対応して参りたいと考えております。



山口千春 議員



問 全ての会計年度任用職員に
期末手当の支給を

答 保育士、幼稚園教諭等の
一部の職員に限定する

質問 新しく始まる会計年度任用職員制度に関する条例を東神楽町において実施するにあたって一つ問題点があると考えます。それは期末手当が給与条例第15条にある100分の130から100分の50と低くされていることに加え、支給対象者が規則により一部の職種に従事する者に限られていることです。

上川中央部の1市7町を調べましたが、それぞれ待遇に違いがあるといえ、ここまで会計年度任用職員を冷遇している自治体は東神楽町し
かありません。

会計年度任用職員の皆さんの待遇の改善を図るべきと思いますが町長の対応は。

町長答弁 「東神楽町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例」の附則において、当分の間、支給割合については「100分の130」を「100分の50」にするとともに、支給対象の会計年度任用職員については規則で保育士、幼稚園教諭、子ども発達支援センター管理者、学童保育拠点マネージャー、療育指導者及びケアマネジャーに限定します。今後は国の財政補填や上川中央部をはじめ、道内自治体の状況を踏まえて見直しを検討してまいります。

質問 以前議員協議会で説明がされましたが、その後この件について

は他町の話聞き東神楽町の一部の職種に限定して年間1ヶ月分の期末手当というのがおかしいと思います、旭川市と中央部6町に実際に行き、上川町からは資料を取り寄せ調査しました。

結果は比布町の夏0、5ヶ月、冬0、5ヶ月から美瑛町の夏1、3ヶ月、冬1、3ヶ月まで自治体によりばらつきはありますが、上川中部においては月額を下げることも無く期末手当を職種に関係なく支給することにしていきます。最低でも東川町と同等に有資格職種は年2ヶ月分、その他の一般の職種は1ヶ月分の期末手当を支給するべきと考えますが。

町長答弁 民間企業でもパートで働くような方がボーナスを貰えることが多いわけではなく、公務員だけが会計年度任用職員という立場だけであらうというのではどうでしょうか。

職務特殊性を考慮し、保育士、幼稚園教諭といった方々は非常になり手がないので待遇改善をしなければならぬと思います、これらの方々には期末手当を支給することにしました。

質問 一般の会計年度任用職員に期末手当ゼロというのは北海道の中で東神楽町だけの可能性もありますか。

町長答弁 当面はこの形で進め、周囲の状況を見ながら見直しを検討していきます。

志比内小学校山村留学向けの
住宅整備を

質問 志比内住民や学校関係者の努力の結果、山村留学したいという希望者が多いですが、住宅不足で留学を断る例もあると聞いています。何度も議会でも取り上げられ、また地域からの要望もあつたことですが新しく山村留学希望者向けの住宅を建設することはできないのでしょうか。

空き住宅に定期借家制度が利用できるのではと思います。最近被災地や道内で農業実習生用の住宅にトラーハウスを活用されていますか。いかがですか。

町長答弁 新たに確保した山村留学用の住宅はすべて入居となっていて、現在中央市街地の住宅を紹介しています。空き住宅は家主の都合で賃貸には至っていません。今後も山村留学推進協議会と協議しながら住宅確保に努めてまいります。

自治体名	期末手当支給額 (月額給与×下記数字の月数)
東神楽町	一部の職種に限定し 夏0.5、冬0.5
旭川市	段階的に引上げ、 令和5年度から夏1、冬1
東川町	保育士等の一部の職種は 夏1、冬1。それ以外は冬1
美瑛町	夏1.3、冬1.3
比布町	夏0.5、冬0.5
当麻町	夏・冬0.5875、 令和3年度より夏・冬1.175
愛別町	夏1、冬1
上川町	冬1

生 出
栄 議員
(日本共産党)



問 東神楽町の稲作農家戸数は何戸ですか

答 平成24年は147戸で平成30年は110戸です
全販売農家直近数は211戸です

質 問 農地再編整備事業が進むにつれ、農業者が減っています。

事業調査時、米の直接支払い交付金10aあたり1万5千円が今はゼロ円です。町全体でいくらの収入減になりましたか。

町長答弁 農家戸数は5年間で60戸減で、直接支払額の総額は7ヶ年で約10億3千万来ていました。振替措置として各対策が講じられていると考えます。

質 問 事業同意時の消費税と現在の差はどう考えているのか。線の整備をなぜ考えないのですか。

町長答弁 我町は後発の部分ではありませんが、先行地域も見ながら要望等を地域から吸い上げて国等に要望を進めていきます。

公住の平面計画が敷地に
適さなかった理由は

質 問 工事請負契約時、平面計画実施設計図の不自然な点を議会で指摘して見直されました。完成直後の公住の床にひび割れが生じたり、配管が腐り水漏れしたり、管理があまりにもひどいと思いませんか。この様な状態で複合施設の監理は大丈夫なのですか。改善策をお聞かせ下さい。
町長答弁 公園に面している南側に居室を設置する方が日当たりが良い

ことと、駐車場を北側にすることでプライバシーが確保できる旨の御指摘で180度転回した配置に変更しました。又、施工監理の徹底や更新時期、点検の実施など再発防止に努めてまいります。複合施設の設計監理については、建設水道課で対応しますが指摘の内容をしっかりと検証し、結果について確認を徹底します。



新町公営住宅

忠栄小学校廃校方針は決定か

質 問 地元忠栄地区の皆さんと教育委員会、町行政3者の考え方が一致していると理解してよろしいか。

町長答弁 忠栄小学校の廃校に関しては、保護者、地域の皆さんから教育委員会に要望があり、地区の皆様意向を踏まえたいうえで、令和2年度末での閉校を決定しました。

今後も学校の後利用を含め、忠栄地区のまちづくりを検討してまいります。

町職員懲戒解雇事件について

質 問 公平委員会最終弁論時の町側証言者と町側弁護士との異様な態度と、本裁判開始前の弁護士交替劇と、町側の和解案提示等法務担当だった山本町長の口から時系列での説明を文章にして提示してください。

不起訴処分の町職員を地公法違反で懲戒解雇した案件は、他に例はありません。職員の机の中身はどうなりましたか。

町長答弁 和解提示の事実はありません。裁判は事実上終結していて、不当な処分はないと認識しています。机の片付けは本人抜きで、4名で机の中身を片付けました。

第1回定例会議案審議

主な議案

令和2年度東神楽町一般会計予算		予算等審査特別委員会付託 訂正申出承認
令和2年度東神楽町国民健康保険特別会計診療施設勘定 予算		予算等審査特別委員会付託 原案可決
令和2年度東神楽町水道事業会計予算		予算等審査特別委員会付託 原案可決
令和2年度東神楽町下水道事業会計予算		予算等審査特別委員会付託 原案可決
東神楽町長寿祝金支給に関する条例の一部を改正する 条例	段階的な支給額の減額と将来的な 廃止	予算等審査特別委員会付託 撤回申出承認
公の施設に係る指定管理者の指定の件	子ども屋内遊戯場の指定管理者を 指定	予算等審査特別委員会付託 原案可決
東神楽町副町長の選任について同意を求める件	鳥毛昭士氏を副町長とする	原案可決
令和元年度東神楽町一般会計補正予算（第9号）		原案可決
令和元年度東神楽町国民健康保険特別会計診療施設勘定 補正予算（第5号）		原案可決
令和元年度東神楽町水道事業会計補正予算（第1号）		原案可決
令和元年度東神楽町下水道事業会計補正予算（第3号）		原案可決
東神楽町町長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条 例の制定	自治体の長等の損害賠償額の減免 について条例制定	原案可決
東神楽町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する 条例	文言の整理等	原案可決
東神楽町職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正す る条例	会計年度任用職員のサービスの宣誓に ついての改正	原案可決
平成5年の冷害による被害者に対する町民税の減免に関 する条例等を廃止する等の条例	3条例の廃止	原案可決
東神楽町手数料徴収条例の一部を改正する条例	住民基本台帳法の改正に伴う条例 改正	原案可決
東神楽町放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準 に関する条例の一部を改正する条例	職員の経過措置に係る附則につい て改正	原案可決
東神楽町保育所条例の一部を改正する条例	引用条文の条ずれの改正	原案可決
東神楽町営住宅条例等の一部を改正する条例	債権関係の規定の見直しによる 改正	原案可決
東神楽町下水道事業の設置等に関する条例及び東神楽町 水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	引用条文の条ずれの改正	原案可決
町道路線の変更の件	就実地区の農道整備及び北町団地 の利用状況に伴う変更	原案可決
令和元年度東神楽町一般会計補正予算（第10号）		原案可決
「民族共生の未来を切り開く」決議の件		原案可決
委員会審査報告（予算等審査特別委員会付託事件・議案 第1号～議案第6号予算案及び関連条例案）		報告を了す
東神楽町監査委員の選任について同意を求める件	前田光氏を監査委員とする	原案可決
固定資産評価員の選任について同意を求める件	鳥毛昭士氏を固定資産評価員 とする	原案可決

第1回 臨時会

日時 令和2年2月6日

議案

- 令和元年度一般会計補正予算
- 産業廃棄物の処理及び清掃に係る条例の一部改正（料金の改定）
- 専決処分報告

内容

- ふるさと納税の増額 2千万円
- ふるさと納税推進事業 324万3千円
- 国の補正事業採択により公営住宅新町団地整備事業の追加 1億5千210万6千円
- 広域入所保育事業の委託料 109万8千円
- 中体連大会等参加支援事業 101万7千円

第2回 臨時会

日時 令和2年4月27日

議案

- 令和2年度一般会計補正予算
- 新型コロナウイルス対策費 1千74万円
- グリーンツーリズム推進事業 750万円（全額国補助金）

第3回 臨時会

日時 令和2年5月11日

議案

- 令和2年度一般会計補正予算

内容

- 新型コロナウイルス対策費として国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、町民1人あたり10万円を支給する。
- 10億3千630万円
- 新型コロナウイルス対策費としてタクシー事業者への支援金支給 10万円
- 子育て世帯への臨時特別給付事業児童手当受給者に対し、対象児童あたり1人1万円を支給する。

新型コロナウイルス対策の町支援事業
支援金給付イメージ

30万円	道給付30万円	町支援10万円	町支援10万円	町支援10万円
20万円	道給付20万円	道給付10万円	町支援10万円	町支援10万円
10万円				
	道による休業要請等の対象施設	食事提供施設	交通機関	
	スナック、バー、カラオケボックス、ライブハウス、スポーツクラブ、ゲームセンター、映画館、展示場、ビデオレンタル、学習塾など	飲食店、料理店、喫茶店、和洋菓子店、居酒屋など	タクシー	
	法人事業者	酒類提供あり	酒類提供なし	法人・個人事業者
	個人事業者	19時以降の酒類提供取りやめ		町内事業者
	道の協力要請要件 町の支援要件	町内事業者 町外事業者で売上が対前年同月比50%減以上		町内事業者

道による休業要請等への協力した場合に支給されます
【町独自支援】道の要請に関らず支援します

【花神楽】健康回復センター指定管理者給付金 計400万円

67万円×6か月（4月から9月） 402万円

【商工会】新型コロナウイルス対策緊急支援補助金 計100万円

・テイクアウト、出前宣伝 20万円×一式 20万円

・メニュー配布 30万円×一式 30万円

・ノボリ等販促資材 30万円×一式 30万円

・スタンプラリー準備 20万円×一式 20万円

計300万円

【観光協会】新型コロナウイルス対策緊急支援補助金 計300万円

・コロナ衛生対策 110万円

・PR宣伝 60万円

・販売促進 50万円

・PG+入浴セット割引 10万円

・SNS情報発信（こまめな四季折々の情報提供） 70万円

東神楽町

新型コロナウイルス対策緊急支援金

・新型コロナウイルス対策緊急支援金 10万円×40店 400万円

町内飲食店の事業継続に向けた支援金の新設

・町内の主たる事業所のある事業主 一律 10万円

・町内に店舗のある事業主 前年同月・直近の減収額が50%以下 10万円

※50%以下 国の持続化給付金のルール

融資

町融資 6千800万円×2・30%×1/2 78万2千円

※貸付枠 2億5千万円の範囲で融資実行（既実行額1億8千134万2千円）

・マル経 8千万円×0・46%×1/2 18万4千円

・運転300万円 15年以内 設備300万円 20年以内

（既実行額3千110万6千円）

融資額計 1億4千800万円

議会の動き

12月12日以降

各委員会

開催日	会議名称	内 容
12月12日	議会広報常任委員会（第13回）	
12月26日	議会広報常任委員会（第14回）	
1月6日	議員協議会（第1回）	・複合施設整備事業について
1月14日	議会広報常任委員会（第1回）	
2月6日	議員協議会（第2回）	・公の施設に係る指定管理者の公募について ・地方版総合戦略について ・複合施設整備事業について
2月21日	議会運営委員会（第1回）	
2月21日	議員協議会（第3回）	・町長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例の概要について ・ひがしかぐら森林公園のリニューアル計画について ・国営緊急農地再編整備事業計画概要について
2月21日	総務厚生常任委員会（第1回）	
2月28日	議員協議会（第4回）	・第1回町議会定例会の運営の件
3月3日	議会運営委員会（第2回）	
3月6日	議員協議会（第5回）	・第1回町議会定例会の運営の件
3月6日	総務厚生常任委員会（第2回）	
3月6日	文教産業常任委員会（第1回）	
3月13日	議員協議会（第6回）	・議案の訂正の件
3月17日	議員協議会（第7回）	・議案の撤回の件
3月17日	議員協議会（第8回）	・予算等審査特別委員会委員長報告の件
3月17日	議員協議会（第9回）	・複合施設整備事業について
3月17日	議会広報常任委員会（第2回）	
4月6日	議員協議会（第10回）	・新型コロナウイルスに係る経済対策について
4月21日	議会広報常任委員会（第3回）	
4月27日	議員協議会（第11回）	・強靱化計画の策定について ・農業委員の推薦・応募状況について ・新型コロナ対策について
4月27日	議会広報常任委員会（第4回）	
5月11日	議員協議会（第12回）	・大雪葬祭場整備事業について ・複合施設整備事業について ・新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金について
5月11日	議会広報常任委員会（第5回）	

■議会広報常任委員会

委員長 横溝 政行
副委員長 松尾貴野枝
委員 大門 登
委員 窪田 功
委員 伊藤 一乘
委員 渡辺 一志

議会を傍聴してみませんか？

住民の皆さまが、会議の状況を直接見聞きできるよう、本会議室には傍聴席が設けられています。
◎次回の議会は6月17日の予定です。

●●決議案●●

令和2年3月17日第1回東神楽町議会定例会に於いて「民族共生の未来を切り開く」を決議する。